

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

「みんなが笑顔」のために



今年の七小は、みんなが笑顔になるプロジェクトとして3つのことに取り組んでいます。そのうちの一つは、学校のいろいろなところに「みんなの居場所」があることです。休み時間を見ていると、教室や校庭だけでなく、図書室や音楽室、理科室などの他に、校長室に来る子もいます。そして、図書委員会が作ってくれた図書準備室も、いよいよ使えるようになってきました。

二つ目は、みんなが楽しく学習できるように、授業の中で、自分が学びたいことを選んだり、一人で取り組むのか、グループで取り組むのか、ノートに書くのか、クロムブックに打つか、学習の仕方を選んだりすることが増えてきていると思います。

三つめは、いつでも相談したいときに相談できるようにすることです。学校では、担任の先生以外にも、学年の先生との関りが多くなったと思います。先生以外にも、支援員さんや図書室の司書さん、スクールカウンセラーさんなどもいます。でも実は、学校の外にも、みなさんが笑顔になるために相談にのってくれる人たちがたくさんいます。それは、子ども家庭支援センターや児童相談所などがそうですが、それよりも身近に、みなさんの家の近くに民生児童委員さんがいます。今日は、みなさんに民生児童委員さんを知ってもらいたく、学校に来てもらいました。この後、お一人ずつ自己紹介をしてもらいますので、是非、顔と名前を覚えてください。

【民生児童委員】

- ◎加藤律子（北部地区）
- 長田とめ（北部地区）
- 長岡京子（北部地区）
- ◎長谷川留美（中部地区）
- 來住野千宏（中部地区）
- 今井眞美（中部地区）
- 馬場芳雄（中部地区）
- 佐藤利江子（中部地区）
- 加藤俊和（中部地区）
- 二上里美（中部地区）
- ※◎は主任児童委員

